

令和3年 2月25日

埼玉県教育委員会教育長 様

埼玉県高等学校PTA連合会  
会 長 栞田 幸弘

## 令和元2年度高等学校関係、教育施策の充実等に関する意見交換書

昨年1月から新型コロナウイルスの国内での感染拡大がはじまり、国や県、市町村、企業、学校、家庭において、日々、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組む1年となりました。皆様がそれぞれ感染防止対策に取り組んでまいりましたが、依然として新型コロナウイルスの感染の終息が見えない状況です。今後はワクチン接種の普及により新型コロナウイルスの感染が沈静化することが強く望まれます。

このような中、埼玉県教育委員会におかれましては新型コロナウイルス感染拡大防止に鋭意御尽力いただき、また「第3期 埼玉県教育振興基本計画 ー豊かな学びで、未来を拓く埼玉教育ー」の実現を図るため、日々着実に取り組んでいただいていることに埼玉県高等学校PTA連合会としては深く感謝申し上げます。

さて、当連合会では緊急事態宣言等に基づき日頃の活動が制約され、単Pの総会や6月の県高P連の総会、11月の専門委員会研究協議会等は紙上での開催となりました。多数の会員が集まることは難しい状況ですが、各会員の声を聴きながら、子供たちの健全育成のため英知を結集目指して、6月～11月迄の研究協議会や研修会など紙上開催として、支部単位及び県単位で開催してまいりました。そこでは青少年を取り巻く諸問題についてテーマに沿って紙上での研究発表が行われました。県高P連の各専門委員会では、教育行政への切なる願いとして以下の意見交換書をまとめましたので、提出させていただきます。

なお、この意見交換書の趣旨は、学校・家庭・地域社会のさらなる結びつきを深く願って、埼玉県教育委員会のご指導・ご鞭撻を仰ぎながら、本連合会の会員が一丸となって課題解決に取り組む姿勢を表わすものです。

## 高校教育全般について

### 1 施設設備への整備充実について

- (1) 教室等への空調設備の導入をさらに積極的に推進されることをお願いします。
- (2) 部活動充実のために、部室・合宿所・食堂の公費による建設、及び改修を計画的かつ迅速に推進されることをお願いします。また、合宿所が冷房化されていないため、校外合宿を余儀なくされるなど、保護者の負担を重くする一因となっています。生徒の健康面からも、冷房設備設置をお願いします。
- (3) 防塵、運動場整備（夜間照明等も含む）等の総合的な環境整備対策、及び地震等の防災対策の観点からも、校舎の老朽化対策を積極的な推進をお願いします。

### 2 学校の安全管理・防犯対策について

- (1) 生徒・職員の安全を確保するため、校内及び学校周辺に街灯の設置をお願いします。
- (2) 近年、急増している不審者・変質者からの被害を防ぐため、校内のセキュリティー強化策、及び通学路における防犯対策をお願いします。

### 3 公立高校の授業料無償化の拡大について

令和2年度埼玉県予算案をみるに、子供が私立高校に通う家庭への支援策拡充の予算が盛り込まれていますが、公立高校が生徒募集において不利にならないよう公立高校の授業料無償化の一層の拡大に努力をお願いします。

### 4 公立高校への施設改善に向けた財政的支援について

現在、公立高校ではトイレ改修など財政的な支援をいただき感謝申し上げます。一方、公立と私立では、施設等に依然として格差が生じています。公立の特性があるかと思いますが、地域の学校として、地域の活性化のために、公立学校へのより手厚い支援をお願いします。

## 進路指導について

### 1 進路指導、キャリア教育の充実について

進路指導、キャリア教育の充実を図るためには、キャリア・カウンセリング技術の向上が必要であり、進路指導の専門家の養成が急務です。このような対策をお願いします。

### 2 進路指導、キャリア教育に係る県費支援について

生徒減少に伴う余裕教室について、進路指導のためのカウンセリング教室等への転用に係る整備費をお願いします。

### 3 就職支援について

就職希望者の就業先を確保するために、より一層、企業への積極的な働きかけをお願いするとともに、埼玉県及び埼玉県教育委員会として、就業指導員配置事業の継続や拡大、就職面接会の充実等に引き続きお願いします。

### 4 進学支援について

厳しい経済状況に対応するため、進学希望者への資金援助等の支援をさらに講じる必要があります。これらの対策をお願いします。

## 5 大学進学率の向上策について

現役生が第一志望の大学に合格できるよう、学力向上および進学指導のさらなる充実のための施策を引き続きの推進をお願いします。

## 生徒指導について

### 1 教育相談体制の充実について

近年、学校教育において、教育相談は、生徒の健全育成のために欠くことのできないものになっております。教育相談体制を充実させることについて、特にいじめの根絶や中途退学防止、不登校への対応、非行防止につながり、さらには、命を大切にする指導にもつながるものです。これらのことに鑑み、全校へのスクールカウンセラーの配置や、養護教諭複数配置、教育相談室の設置等、教育相談体制の整備充実を目指した財政上の設置をお願いします。

### 2 バイクの「安全対策」について

バイクの「三ない運動」については、「高校生の自動二輪車等の交通安全に関する検討委員会」において見直しが図られました。しかし、この運動が三十数年にわたり高校生の交通安全対策として成果をおさめてきたことは事実です。

「新要項」においては、「三ない運動の精神を継承」する内容を入れていただきましたが、埼玉県高等学校PTA連合会としては、埼玉県高等学校長協会と足並みをそろえて、埼玉県教育委員会も高校生の安全指導の継続をお願いします。

また、交通安全教育、防災教育を含む安全教育実施のため、各校への予算措置をお願いします。

### 3 青少年の健全育成について

- (1) 青少年の健全育成、少年犯罪抑止の面から、学校、PTA、警察との連携を一層強化し、駅周辺等の補導システムの構築の継続をお願いします。また、変質者・不審者が増加していることから、定期的に学校周辺のパトロールなど生徒の安全確保、事故防止に向けての対策をお願いします。
- (2) 覚せい剤、危険ドラッグ等薬物の乱用、性非行の防止について、さらに強力な対策を講じるようお願いします。
- (3) 子供たちを取り巻く社会環境の問題（ブログ・プロフ・掲示板等を通じたネットトラブルやいじめ、出会い系サイト、スマートフォンの普及に伴う個人情報流出、有害情報の氾濫、酒類、タバコ等の違法販売等）を浄化する必要があります。関係機関等が一体となった対策強化をお願いします。
- (4) 現在、IT機器（PC、携帯電話等）は、社会生活にしっかりと根付いていますが、ネットトラブルやネットいじめ等が増加している状況です。これは、情報モラル、マナー、コミュニケーション能力の観点から、大きな課題であり、今後一層の指導が必要です。特に、「ネットいじめ」の防止については、「ネットパトロール」や「ネットトラブル防止サミット」等の開催により大きな成果をあげています。今後も財政措置を講じて、継続をお願いします。

## 家庭教育について

### 1 家庭や地域の教育力向上の方策について

- (1) 子供たちの問題行動や非行の実態を把握し、望ましい家庭教育のあり方の啓発をお願いします。
  - ・ネット上、特にSNS（ツイッター、ラインなど）上での問題行動（ネットいじめ、誹謗中傷、薬物等の売買、性非行等）は、表面化せず保護者にとって非常に把握しにくく対応も難しいです。また、ネット環境の進化は早く、複雑化していることから、ネット上の様々な問題行動に対

しての情報提供や相談・支援をしてくれる関係機関の充実に向けての働きかけをお願いします。

- ・親子の会話不足や関係の断絶、ネグレクト、引きこもり、不登校等、家庭内のさまざまな課題や問題等があります。そうした問題が生じた場合に相談や支援をしてくれる関係機関の充実に向けての働きかけをお願いします。

(2) 地域の教育力を高めるためにも、市町村や各種団体が実施している活動を一層推進するとともに、地域等とPTAとの積極的な協力体制をお願いします。

- ・地域のクラブ等の様々な活動を推進し、子供たちがスポーツや文化活動にかかわり、大会等に参加できるような組織づくりを進めていただけるようお願いいたします。

- ・家庭や地域における防火・防災等に対する安全対策の一層の推進と意識の啓発をお願いします。

- ・自転車運転等における道路交通法の理解を徹底し、交通事故防止に向けて、学校・家庭・地域の一層の連携をさらにお願いたします。

## 2 社会体験施設等の整備について

週休日や長期休業日等における生徒の望ましい体験の場として、社会教育施設の整備及び活用のための条件整備をさらにお願いたします。

## 3 新型コロナウイルス感染に係る偏見について

- ・新型コロナウイルスの感染拡大について若者は軽症であるため、安易な傾向がみられると言われます。若年者に対する啓発活動に尽力をお願いします。
- ・感染した生徒や親族に対する差別や偏見が見られことがあります。是非、いじめや差別に発展することがないように対策を講じるようお願い申し上げます。

## 定通教育について

### 1 30人学級の実現

今日の定時制では、不登校・中途退学の経験者や、外国籍の生徒数が年々増加しています。また、それに原級留置者が加わることにより、1学級の中で定員が増えて生徒が在籍しています。このような実情に鑑み、1学級の人数を30人以下とするとともに、加配を含む教職員定数の改善をお願いします。

### 2 定時制生徒支援に関わる対応策の充実

「課題を抱える生徒の自立を支援する共助プラン」の更なる予算増額をお願いします。

中でも、スクールカウンセラーまたはスクールソーシャルワーカーの配置増加を図るとともに、定時制専用の教育相談室の設置をお願いします。

また、就職支援アドバイザーの派遣、多文化共生推進事業、修学奨励費貸付事業の推進等、現行支援制度の更なる予算増額をお願いします。就業体験推進事業に関しての更なる充実にも、積極的に推進をお願いします。

### 3 「共生社会を支える特別支援教育推進事業」の充実

定時制における特別な教育的支援を必要とする生徒の増加に伴い、定時制高校支援体制推進のための予算増額をお願いします。

## 意見交換会について

「高校教育全般について」から「定通教育について」まで、記載させていただきました。意見交換会で、県教育局等の皆様からご指導ご鞭撻していただき、お互い意見交換を行いたいと存じ申し上げます。よろしく願いいたします。

意見交換会：令和3年11月26日（金）